

「認知症でもだいじょうぶ」町づくりキャンペーン2008
報 告 書

2009年（平成21年）3月

認知症介護研究・研修センター（東京・大府・仙台）
住友生命保険相互会社

ごあいさつ

認知症の人を支援するにあたって、その人らしさを大切にするという理念が掲げられてから、認知症ケアは大きく変わってきました。認知症と正しく向き合い支え合うさまざまな活動が地域に芽吹き始め、これを広く社会に伝えていこうと、「認知症でもだいじょうぶ」町づくりキャンペーンを開始して、今年で5回目となります。2004年秋に行われた、「国際アルツハイマー病協会第20回国際会議・京都・2004」の場での発表会がその第1回にあたりますが、地域ケアが認知症ケアの重要な軸になっていくことを全国に、そして国際的に発信した瞬間でした。

本キャンペーンには、毎年全国各地から、認知症になっても安心して暮らせる町づくりの活動が寄せられています。今年度は各地から70に及ぶ応募をいただき、内容も豊富でユニークな発想がみられました。認知症の人を支えるという考え方から進化し、認知症の人と共に暮らしていくという共生の理念が強くなっていることがうかがえました。この中から、昨年11月の一次推薦委員会、同12月の地域活動推薦委員会（最終推薦委員会）での慎重な検討を経て、今後の町づくりのモデルとなる7つの活動が「町づくり2008モデル」に決定し、発表会にて報告されました。

本キャンペーンは優劣を競うものではありません。これまで寄せられた活動すべてに、認知症の人と地域の人々がともに尊重しあって暮らしていくための工夫や経験があふれています。報告書やホームページなどですべての活動をご紹介しますので、こうした貴重な積み重ねを参考にいただき、こういった取り組みならば自分たちの町でも始められそうだ、自分たちの活動にこの工夫を取り入れよう、と取り組んでいただきたいと思います。こうした動きが広がるよう、私たちもよりいっそうの情報提供をまいります。

長寿社会にあって、認知症は、ひとにぎりの専門家や介護専門職の仕事というよりも、市民一人ひとりが自分のこととして考えていくことが大切です。さまざまな職種の方がそれぞれの立場を生かして、認知症になっても尊厳を保持して生きていくことを支える、しかも地域全体で支えるという仕組みをつくっていくことが必要です。ぜひ、認知症の人や家族とともに住み慣れた地域でともに暮らしていく活動をすすめてまいりましょう。

「認知症でもだいじょうぶ」町づくりキャンペーン2008

実行委員長 長谷川 和夫

報告書の刊行にあたって

『認知症でもだいじょうぶ』町づくりキャンペーン2008では、2008年6月より全国で認知症の人を地域で支える活動を展開している活動報告の募集を行い、慎重な検討の結果、2008年12月に「町づくり2008モデル」を決定しました。

そして2009年3月に「認知症を知り 地域をつくる」キャンペーン報告会の場において、表彰式と「町づくり2008モデル」団体による地域活動の発表を行いました。

本キャンペーンは、厚生労働省と認知症にかかわる各団体による国民的な「認知症を知り 地域をつくる」キャンペーンの一環として行ったものです。

各活動報告の本報告書への収録にあたっては、活動している団体および個人の表現のスタイルを尊重し、原則として原稿に改変を加えることは行っていません。このため、表記に不統一の部分があります。

『認知症でもだいじょうぶ』町づくりキャンペーン2008は、厚生労働省老人保健健康増進等事業の補助金および住友生命保険相互会社のご支援をいただき運営が行われました。あらためて感謝申し上げます。

本報告書が、全国各地で認知症の人とご家族を支える活動を続けておられる皆様のお役に立つように願っています。

2009年3月

「認知症でもだいじょうぶ」町づくりキャンペーン2008 事務局

目 次

I. 「認知症でもだいじょうぶ」町づくりキャンペーン2008総括

1. 「認知症でもだいじょうぶ」町づくりキャンペーン2008実行委員長から経過報告(発表会より) 3
2. 「認知症でもだいじょうぶ」町づくりキャンペーン2008地域活動推薦委員長から総括(発表会より) 4
3. 全応募者への応援メッセージ 5

II. 「認知症でもだいじょうぶ」町づくりキャンペーン2008へ全国から寄せられた活動一覧

1. 全国から寄せられた地域活動 応募一覧 13
2. 各地域報告の情報データベース(町づくりキャンペーンホームページ)の紹介 16
3. 「町づくり2008モデル」一覧 17
4. 「町づくり2008モデル」
 - 活動報告(1)「仲間と共に、若年認知症をイキイキと！」 19
若年認知症グループ どんどん(神奈川県川崎市)
 - 活動報告(2)「公立中学校の空き教室・花壇を住民と中学生が協働作業を通して認知症を正しく理解する」 33
社会福祉法人 リデルライトホーム(熊本県熊本市)
 - 活動報告(3)「認知症メモリーウオーク・千葉」 49
第2回 認知症メモリーウオーク・千葉実行委員会(千葉県)
 - 活動報告(4)「目黒たけのこ流・認知症ネットワーク」 63
目黒認知症家族会 たけのこ(東京都目黒区)
 - 活動報告(5)「親父パーティーが地域を変える！～認知症地域資源ネットワーク『NICE!藤井寺』の構築～」 77
社会福祉法人 藤井寺市社会福祉協議会(大阪府藤井寺市)
 - 活動報告(6)「であう・ふれあう・わかちあう 認知症の人の見守り支援『あんしんメイト』」 89
NPO法人 認知症サポートわかやま(和歌山県和歌山市)
 - 活動報告(7)「地域と共に歩む老人ホームを目指して」 105
社会福祉法人 ゆうなの会 特別養護老人ホーム大名(沖縄県那覇市)
5. 各地域活動概要 113

III. 資料編

1. 実施要領 179
 2. 推薦基準 183
 3. 発表会について 185
- 附:活動経過 187